

# 辰巳丘だより 44

平成28年11月30日(水) 編集責任者 校長 堀田葉子



- ◇ 芸術の香り高い校風
- ◇ きめ細かい学習・進路指導
- ◇ 国際色豊かな学校行事

## 笑顔はじけた林檎収穫交流会

11月25日(金)、生徒会ではろう学校の子も達を招いて恒例の林檎収穫交流会を行いました。あいにくの雨模様でしたが、生徒会役員は、8人の子も達が「ふじ」を摘み取るのを手伝い、収穫の喜びを分かち合いました。その後、林檎を食べながらちぎり絵を楽しみ、最後に子も達の手話歌「さんぽ」の披露がありました。



「カフェやマクドナルドに行きますか?」「そこではどんなことをするのですか?」など、子も達はあこがれの高校生活について、たくさん質問をしていました。かわいいですね。(校長)

## 家庭部の活躍

11月25日(金)、本校大会議室で第59回石川県高等学校家庭クラブ研究発表大会が行われ、本校家庭部の「アロマを広めよう2016」が優良賞を受賞しました。



## 素敵なお便りがありました

11月20日(日)、もてなしドーム地下広場で美術専攻生が似顔絵体験を実施しましたが、来訪者からお礼の手紙が届きました。ありがとうございます!



「アロマは簡単に作れます。ストレス解消にアロマはいいですよ。アロマの効用と活用法をもっと広めたいです。」(2年正田さん、越田さん、谷内さん)

## 活躍する先輩からのメッセージ⑤

### 清水 恵美(しみず えみ)さん(1期生)



#### <辰巳丘卒業後の経歴>

1991年 石川県立農業短期大学卒業

1992年 石川県入庁し石川県農業総合試験場へ着任。農業技術の指導・研究や農業者の育成を担当

#### <辰巳生へのメッセージ>

辰巳丘での思い出といえば、入学してほどなく「生ぬるい勉強なんかより、退学して、早く社会に出て、働きたい。」と言い出して先生方を困らせた記憶があります。当時の私は、自分にとっての高校生活の意味が見いだせなくて、労働対価に自分の存在意義を求めていたのだと思います。その後、歴史研究部の部長と剣道部を掛けもちしながら、忙しく過ごしていく中で、様々な方々と交わり「自分が変われば周りも変わる。方向性が間違っていれば、皆が協力してくれる。」という実感を得られました。もし、今、高校生活に悩んでいる方がいたら、チャンスを逃さないよう自分を育てる時間だと思って過ごしてもらえたら嬉しく思います。